

南 部 家 畜 防 疫 協 議 会 (公社) 千葉県畜産協会千葉県南部家畜保健衛生所〒296-0033 鴨川市八色52電話 04(7092)1434 FAX 04(7092)1434

台風通過後は畜舎等の破損状況の確認を お願いします!

1 畜舎と家畜に甚大な被害を受けた場合は<u>市町村や農業</u> 事務所へご報告ください!

また、支援事業の発動時は以下のものが必要になるため 保存・保管をお願いします。

☑チェックリストへ

- ∫□被害状況の写真
- □復旧に要した費用に関する書類(発注書や納品書等)
- 2 <u>畜舎の破損の確認・速やかな修繕</u>をお願いします。 柵やネットを含め、畜舎の破損有無を確認し、破損が あった際は速やかに修繕をお願いします。

☑チェックリスト 🔦

- ∫□畜舎等総点検の実施
- 口(破損があった場合)速やかな修繕
- 3 台風による風雨等侵入は伝染病リスクが高まるタイミングです!台風通過後は洗浄消毒の実施をお願いします。また家畜の健康状態を注意深く観察し、異状を感じた場合は家畜保健衛生所へ速やかにご連絡ください!

☑ チェックリスト [★]

- ∫□台風通過後は洗浄消毒
- 、□家畜の健康状態の確認

千葉県南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※急性悪性家畜伝染病の早期対応のため、疑わしい症状があれば速やかに連絡してください。

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください。











台風・大雨被害に備えましょう



近年、台風や局地的な大雨により、冠水や道路の寸断など、畜産経営に影響の出る被害が発生しています。今後も台風等による災害発生のリスクがあることから、減災のための取組に努めましょう。

【事前の対策】



- 1. 各都道府県や市町村が公表している防災ハザードマップを確認し、どのような災害に遭う可能性があるかを予め把握しておきましょう。
- 2. 管理者や家畜の避難先や避難経路を予め検討しておきましょう。また、被災時の緊急連絡先(役場、農協、家保など)を確認しておきましょう。
- 3. 浸水や停電に備え、発電機や排水ポンプ等の準備に務めましょう。
- 4. <u>飼料や燃料は、少なくとも1週間以上家畜を飼養するために必要な量を在庫として持つように努めましょう</u>。また、飲水についても貯留タンクの設置やくみ上げポンプなどの準備に努めましょう。

【被害拡大防止のための対策】

- 1. 市町村などから避難勧告が出された場合には、人命を守るための行動を 最優先しましょう。
- 2. 避難までに時間的余裕がある場合には、しばらく飼養管理ができない可能性を考えた対応・対策を講じましょう。
- 3. 機械への通電を再開する際には、漏電やショートに留意し、安全に気をつけて作業をしましょう。
- 4. 道路の寸断等により車両による飼料の搬入が困難な状況が長期化すると 想定される場合には、家畜の生命維持を優先に、飼養管理を変更しましょ う。また、避難先候補地への家畜の移動も検討しましょう。



地震に備えましょう!

千葉県東方沖で地震活動が続いています。

過去の地震活動を踏まえると、今後も引き続き地震が発生し震度5弱程度 の強い揺れが観測される可能性が高いとされています。

地震による災害発生リスクがあることから、減災のために備えましょう。

【事前の対策】

- 1. 被災時の緊急連絡先(役場、農協、家保、農事など)や連絡手段を確認し、 見えるところに貼っておきましょう。
- 2. 停電に備え、発電機等の準備・定期点検に努めましょう。
- 3. <u>飼料や燃料は、少なくとも1週間以上家畜を飼育するために必要な量を</u> <u>在庫として持つように努めましょう。また、飲水についても貯蓄タンク</u> <u>の設置やくみ上げポンプなどの準備に努めましょう。</u>
- 4. 送風ファンや照明灯等が落下しないよう確認しておきましょう。
- 5. 消火設備(消火器、火災報知器等)を設置し、正常に作動するよう点検 しておきましょう。
- 6. 懐中電灯など非常用の照明器具を、暗闇の中でも見つけやすい場所に保管 しておきましょう。

【被害拡大防止のための対策】

- 1. 人命を守るための行動を最優先しましょう。
- 2. 機械への通電を再開する際には、漏電やショートに留意し、安全に気を つけて作業しましょう。
- 3. 道路の寸断等により車両による飼料の搬入が困難な状況が長期化すると 想定される場合には、家畜の生命維持を優先に、飼養管理を 変更しましょう。



千葉県農林水産部畜産課 企画経営室 TEL 043-223-2777



